

健康科学センター  
健康クリニック

# 施設リフォーム終了

## 女性専用コーナーを設置

# 健診機能の拡充とアメニティを向上



総合受付や診察室を増設した1階フロア(上)と1階の正面玄関(右)

健康クリニックの施設リフォームが終了し、七月より新しい健診フロアで受診者の皆様をお迎えしています。新しい健診フロアは二階・三階を改修し、より快適に受診していただけるよう機能面はもとより、内装もより充実したものとしました。

健康クリニックの施設リフォームが終了し、七月より新しい健診フロアで受診者の皆様をお迎えしています。新しい健診フロアは二階・三階を改修し、より快適に受診していただけるよう機能面はもとより、内装もより充実したものとしました。

合間にくつろげる場として、休憩室・食堂を拡張し、天満川を臨みながらリラックスして受診していただけるようアメニティの向上も図っています。ドック受診者へは昼食・軽食もご用意し



平成二十年度より、健診制度が大幅に変わりました。生活習慣病対策に重点をおいた「医療保険者への健診の義務化」という国の施策と個人の健康志向の高まりとあいまって、今後ますます予防医学への需要の高まりが予想されます。

健康クリニックでは、今回のリフォームを機にこれまでの予防医学への取り組みの経験を生かし、多くの方々の健康づくりのお力となるよう、より一層充実したサービスをご提供します。

### 第47回環境保健夏季大学講演要旨

七月十一日に開催された第四十七回環境保健夏季大学において、広島県健康福祉局長の迫井正深(さかいまさみ)氏による講演が行われた。講演会では、主に健康づくりのための県民運動について紹介された。要旨は、次のとおり。(文責：編集部)

健康は活動的な生活を送るためには健康が大きな課題となる。広島県では、健康づくりを推進していくために県民運動を展開している。健康の必要性、重要性ということ

## メタボリックシンドローム予防が重要 公衛協活動への積極的参加も期待

医療資源の効率的な活用  
総医療費の三分の一を生  
活習慣病が占めている今、

健康意識を評価する指標とな



県民運動の内容などについて話す迫井氏

受診率をみると、健康診断の受診率は全国的には最低に近いほど低い。外来受診は逆にトップグループに属するほど高い。これは、病気が悪化してから受診する傾向を表現しており、結果として医療費も高くなっていると考えられる。健康面からいえば、健康診断を受診して外来受診を減らすほうが好ましく、総合的にも望ましい。

健康に直結している食をめぐる課題としては、栄養の偏りが挙げられる。国や県において食育推進計画が策定されているが、家庭や職場でその重要性を訴えるためには、食事バランスガイドのような目付きやすく気づきやすいツールは有効である。

これまでの「健康ひろしま21」の取り組みの結果、体重管理のために食事に気をつける人の割合、運動をする人の割合は高くなり、健康のため喫煙率も低下してきた。

高齢者の社会参加促進が推進されており、「プラチナエイジ」という表現がされている。これからの社会の活力を維持向上させるためには、退職し、地域へ戻った高齢者の力が必要である。子育てサポート、まちづくり活動、特技や趣味を生かした地域貢献など、地域で活躍が期待される場は多い。公衆衛生推進活動への積極的参加も大いに期待される

メタボリックシンドロームは、内臓脂肪の蓄積に伴って高血圧や高血糖、高脂血症などを引き起こした状態であり、動脈硬化の恐れが高くなる。食生活に注意を払い、適切に運動を続けることで改善できることから、対策として、該当者及び予備群にこの四月から特定健康診査・特定保健指導を開始している。特定健康診査の結果、指導が必要となる人を対象に特定保健指導として面接を行い、継続的に連絡をとりながら、重点指導をしていくという方法をとっている。

参考として広島県民の健康意識を評価する指標とな

### 生活習慣病予防健診【一般健診】 年に1度の健診でイキイキ健康生活(お申し込みはお早めに!)

主な検査項目	受けられる方	本人の費用負担 費用負担額が一部変わりました
<b>一般健診</b> (特定健康健診項目を含む) ●問診・触診・身体計測(腹囲など) ●視力・聴力測定 ●血圧測定 ●尿検査 ●便潜血反応検査 ●血液一般検査 ●血糖検査 ●尿酸検査 ●血液脂質検査 ●肝機能検査 ●胸部レントゲン検査 ●胃部レントゲン検査 ●心電図検査 など (注) 胃部レントゲン検査に代えて、胃内視鏡検査を実施する場合があります。	①40歳以上75歳未満の被保険者の方 S9.4.2~S44.4.1に生まれた方 ※S8.4.2~S9.4.1に生まれた方は、75歳の誕生日の前日まで受診できます。 ②35~39歳で生活習慣の改善指導を受けることを希望する被保険者の方 S44.4.2~S49.4.1に生まれた方	費用総額 18,007円 のところ 本人負担 6,843円 健康費用総額の38%を負担



財団法人広島県環境保健協会  
健康クリニック  
〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1  
TEL 082-232-4857 FAX 082-293-2214

\*上記のほか、付加健診や乳がん・子宮がん検診なども行っております。お気軽にお問い合わせください。